Ojiya Junior Chamber International

伝心

2012年度
社団法人小千谷青年会議所

自らの変革はすべての変革をもたらす
伝心　～先人、まち、未来、そして感謝の伝え～

2012年度は「自らの変革はすべての変革をもたらす」と活動の基本理念に、スローガンを「伝心」と掲げさせていただきました。まずはJCに所属する私たちが自らを律することこそが、このまちのための第一歩だと考え、自らが住むこのまちの現状を学び、行政または多種団体の取り組みを学んだ上で、知識と見識をもって活動し発信を行うことを理念とし、また「まちづくり」、「教育」といった不変であるがゆえに活動し続け、運動をし続けなければならないテーマにおいては、「ともにきづくまちの魅力」「魅力ある大人の背中の確立」を目的に活動を行なってまいりました。「明るく豊かな小千谷」の創出は、目に見えないものに対しての活動となり、私たちJCだけで成し得ないことなのかもしれません。しかし私たちの小千谷がこれからも輝きつづけられるよう、当会の願う心を、皆様方に伝え続ける事が、私たちの使命と考え、これからも清々しく活動し続けることを誓いましてこの1年の御礼とさせていただきます。

2012年度 小千谷青年会議所
理事長 山﨑達也

活動報告

子どもたちへの伝え委員会

わんぱく相撲小千谷場所

子どもたちへの伝え委員会は、子ども教育系事業担当委員会として一年間事業に携わらせていただきました。当委員会のメイン事業でもあります「わんぱく相撲小千谷場所」を開催するにあたり、子どもたちにコミュニケーションの基本となる「挨拶の大切さ」を学んでもらうことを主眼として事業を展開していく中で、本年度小千谷場所の申し込み総数が約260名という近年稀にみる大規模な大会にまで成長いたしました。参画していただいた市民の皆様、また関係各位には大変感謝申し上げます。本事業は小千谷の歴史ある子ども教育事業の一環として、更に多くの市民の皆様に周知していただけるように今後も努力邁進してまいります。

徳の道伝え委員会

魅力ある大人の背中の確立

（社）小千谷青年会議所では、2010年より教育事業長期運動指針を策定し、「魅力ある大人の背中の確立」を目的に、教育事業に取り組んでおります。これは、「子どもは大人を映す鏡である」という言葉があるように、子どもたちの問題について考えるならば、まずは私たち大人が、自身の行動、言動を見つめ直し、自信を持って見せられる「大人の背中の確立」が重要であるという考えに基づいております。

7月には『この指と～まれ!!「魅力ある大人の背中の確立」を目指して～私たちにできることから始めよう!!～』と題し、教育座談会を開催致しました。当日は、太田教育長をはじめ、石月市P連会長、関口小千谷中学校教諭よりパネリストとしてご参加いただき、各々の立場から考える教育について、また今後親として、地域の大人として出来ることについてお話いただきました。

また、昨年度より市内各所に掲示させていただいている市民啓発ポスターについても継続して取り組んでおります。第6弾ポスターでは、PTAの皆様から標語をご応募いただき、代表作品を各所に掲示させていただく予定です。

対の轍委員会

「仲間力」セミナーの開催

対の轍委員会では人間力（自律性）向上を目的に自律性を「自分ができることを、自ら考えて判断し行動すること。」「自分のことだけではなく、相手のことも考えて行動すること。」と定義し活動を致しました。地域や会社・学校、そして人と人とのつながりにおいて人間力（自律性）は重要であり、「仲間」をキーワードに自律性向上のきっかけとなるべく『ルフィの仲間力「ＯＮＥ　ＰＩＥＣＥ流、周りの人を味方に変える方」の著者であります安田雪氏をお招きし、公開例会『漫画「ＯＮＥ　ＰＩＥＣＥ」から学ぶ仲間力　～私たちはつながっている～』を開催致しました。漫画の登場人物を取り巻く関係図や安田氏の社会ネットワーク研究をご講話の中で、仲間力と自律性の関係を考える機会になったのではないかと思います。本事業が皆様の今後の活動の一助になることを願うとともに、ご参加頂きました多くの皆様に感謝申し上げます。ありがとうございました。